

<NEWS RELEASE>

2025 年 6 月 3 日

WILLER TRAINS 株式会社

京都丹後鉄道で「Mastercard」「銀聯カード」のタッチ決済が 6 月 9 日(月)より利用可能に！全 7 ブランドに拡大 ～タッチするだけで乗車可能！国内外の旅行者の利便性向上へ～

京都丹後鉄道(以下「丹鉄」)を運行する WILLER TRAINS 株式会社(本社:京都府宮津市、代表取締役:飯島徹)は、丹鉄のタッチ決済対応ブランドに「Mastercard®」および「銀聯カード」を、2025 年 6 月 9 日(月)始発列車より新たに追加します。これにより、すでに対応済みの Visa/JCB/American Express/Diners Club/Discover に加えて、計 7 ブランドでのタッチ決済乗車が可能となります。



本サービスは、お客様がお持ちのタッチ決済対応カード(クレジット・デビット・プリペイド)を駅や列車内に設置された専用の読み取り端末のリーダーにかざすだけでスピーディーに運賃の支払いが完了し、券売機での切符購入が不要となるものです。

丹鉄は、沿線の地元住民だけでなく、観光路線として国内外からの多くの旅行者にもご利用いただいています。今回、世界的に利用されている「Mastercard」や中華圏で使用されている「銀聯カード」を追加することにより、クレジットカードの国際 7 大ブランドが利用可能となります。インバウンド観光客の拡大が進む中、2 ブランドの追加により国内外の様々なお客様のニーズに応えることができ、さらなる利便性向上を実現します。

丹鉄では、2020 年 2 月より、『mobi Community Mobility』アプリを使用した QR コードによるキャッシュレス決済を導入しており、また 2020 年 11 月には日本の鉄道で初めて Visa のタッチ決済を導入しました。タッチ決済は、日本だけでなく多くの国で広く普及しており、日頃より丹鉄をご利用いただいている地元住民の皆様も、日本国内の旅行者や訪日外国人といった知らない土地で切符の購入方法がわかりづらい来街者の皆様も、券売機や窓口で切符を購入する手間がなく、現金を使わずに乗車することができるため、手軽で簡単・便利に利用することができ、ストレスなくスムーズにご乗車できます。

今後も、京都丹後鉄道は、地域の皆様に愛される鉄道を目指してまいります。

※詳細は、京都丹後鉄道 HP(<https://trains.willer.co.jp/>)をご覧ください。